

かけはし



福島市立平田小学校 学校だより No.6



自分で考え 力を合わせ
夢に向かって 最後まで

無言清掃に「心」をもって

—自分たちの学びの場は自分たちの手できれいに—

私たちは、学校のあらゆる教育活動で子どもたちに「こうなってほしい」という願いをもって日々いろいろな工夫しながら指導にあたっています。

そんな中、「どの班も無言でしっかりと清掃に取り組んでいるのがすばらしいです。市内の学校でも一番かと思えます。」と、本校に定期的においでの教育関係者が称賛しておられました。

無言清掃は、昨年度から私たちが自負してきた教育活動のひとつです。本校の自慢と言えるでしょう。「自分たちの学ぶ場をきれいにし、みんなで気持ちよく学習しよう」「学校をすみずみまできれいにし、来校者をおもてなしの心でお迎えしよう」こういった思いや心がけを子どもたちにもってほしいと願っています。無言清掃活動が、ひいては他人を思いやる心に結びつくことと信じています。



きれいなシューズボックス！



「かかとを折らない」
「かかとを手前にして入れる」
当たり前のことが当たり前に
できる平田小の子どもたち！
とてもりっぱです。

平田小ホームページ毎日更新中

<ホームページ閲覧の方法>

「福島市立平田小学校」で検索し、「平田小学校福島市教育ポータル」をクリックしてご覧ください。携帯サイトもありますので、右のQRコードからも閲覧できます。(10月16日10:45現在のアクセス数365)



入賞おめでとうございます！

福島市小学校陸上競技大会

種目：80メートルハードル走

【4位】 6年 宍戸計太

種目：ソフトボール投げ

【5位】 5年 奈良輪彩花



福島地区小学校読書感想文コンクール

【準特選】 4年 鈴木諒人

第30回馬の絵と写真コンクール

【銀賞】 1年 小林駿太

【佳作】 4年 鈴木諒人

第28回信夫地区『私の主張』発表会

本校代表の6年 瓜生敦也さんが、次のように発表しました。（9月26日）

「ぼくの住んでいる平田地区」

平田小学校 6年 瓜生敦也

ぼくが住んでいる所は、平田地区といいます。平田地区には、豊かな自然と歴史があります。春には、桜が咲き、辺りは一面ピンク色でいっぱいになります。夏には、きくの花の黄色や白色の花びらが咲き誇ります。そして、秋には、稲穂が金色にかがやき、冬には、雪が降ると辺りは真っ白になりかがやいて見えます。このように、季節によって様々な顔を見せてくれるこの平田地区にいと、季節の変化がよく分かります。

この平田地区では、春から秋にかけて小ぎく作りが盛んです。ぼくの家でも作っていて、北海道から大阪、沖縄など全国各地に出荷しています。きく作り専用の山もあり、祖父の代からやっています。ぼくの祖父と祖母は、朝早く起きてきくの水やりの仕事をしています。（中略）

土曜授業では、この平田地区の歴史について長尾（和榮）区長さんから教えていただきました。区長さんは昔のことをよく知っています。こんなにくわしく昔のことが分かるのは、いろいろ勉強したからだと思います。「大清水伝説」の話や「田植え地藏様」の話、「ろくぶだん（陸峰壇）」の話など、初めて聞くことばかりでおどろきました。区長さんは、子どもの頃には食べ物が少なく、農はん期には、家の手伝いをしたりしたそうです。しかし、物が豊かになり、勉強ができる今は、とても幸せなんだと分かりました。勉強できることの幸せを考えたことがなかったので、話を聞いて、なるほどと思いました。『勉強ができることは、幸せなこと』、勉強をしたくないと思ったときは、この言葉を思い出しています。

ぼくは、この平田地区に暮らせて幸せです。なぜなら、豊かな自然と歴史、そして、元気なお年寄りの方がいるからです。ぼくは、まだまだ平田のことを知りたいと思いました。そのためには、平田のことを知っているお年寄りの方から、地域のことをしっかりと学ぶ必要があると思います。

ぼくは、この自然豊かな平田地区で生まれ育ったことを誇りとし、立派な人になれるように、勉強に精いっぱいがんばりたいと思います。



これからの主な行事予定

- 10月24日 学習発表会
- 28日 マラソン試走1
- 11月 1日 ふくしま教育の日・教育週間～7日
- 3日 文化の日
- 4日 マラソン試走2
- 5日 フリー参観1
- 6日 持久走記録会・フリー参観2
- 7日 第2回廃品回収
- 11日 県学力テスト（5年）見学学習（3年）
- 12日 幼稚園との交流（2年）
- 16日 第2回お弁当の日

学習発表会へご家族揃ってどうぞおいでください。

日時：10月24日（土）

午前8時45分開演

場所：平田小学校体育館

下足用ビニール袋を持参願います